

新型コロナウイルス感染者および回復者、 感染疑い者の検体取り扱いの変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は依然増加傾向にあり、終息を見通せない状況が続いています。

つきましては、弊社の新型コロナウイルス感染者および回復者、感染を疑う方の一般臨床検査をご依頼される際の検体取り扱いについて、一部取り扱いを変更したので、2020年8月20日現在の対応状況を改めてご案内いたします。

何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■新型コロナウイルス感染者および疑い者の一般臨床検査検体の取り扱い

	血液・血清	口腔気道・呼吸器材料 (喀痰・咽頭ぬぐい等)	その他材料 (尿・便など)
感染者	※ → △	×	※ → △
感染疑い者	○	× → ○	○
回復者 (退院基準該当者)	(新設) ○	(新設) ○	(新設) ○

※:事前にご相談ください

×:受託不可。

○:受託可能^{*1}ですが、その旨をご一報下さい。検体は弊社集配担当者にて感染予防策(容器表面に消毒用エタノールを噴霧し、滅菌袋に梱包)を施して持ち帰ります。

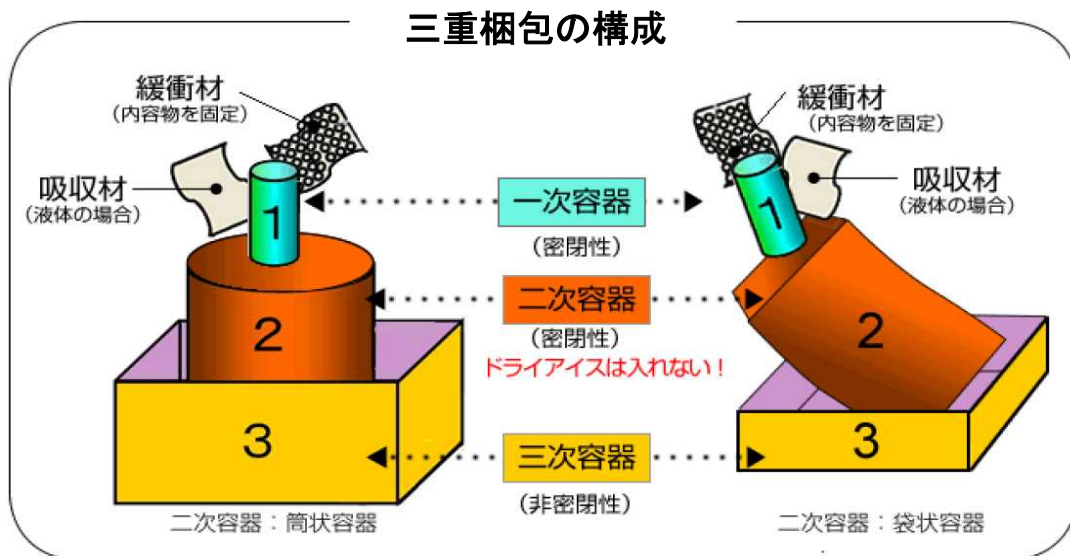
△:検体をカテゴリーBの三重梱包^{*2}でご提出いただける場合に限り受託可能。三重梱包を開封せずにお預かりしますので、検査に適さない検体の状態や過不足などは、弊社検査室で開封後の連絡となることをご了承ください。また、三重梱包の資材は貴院様にてご用意ください。(三重梱包資材の販売も承っております。)

*1 一部の再外注項目で受託できない項目がございます。詳細はお問い合わせください。

*2 三重梱包でのご提出方法は裏面をご確認ください。

■三重梱包による検体ご提出方法

ご提出される検体は、下図に従いカテゴリーBにて、三重梱包でのご提出をお願いいたします。



※ 国立感染症研究所/バイオセーフティ管理室資料より

●お願い

三重梱包用の資材は、各医療機関にてご用意ください。

- ・一次容器は、病原体等を入れる強固な防漏性容器を用いてください。
(通常取り扱いの臨床検査用容器)
- ・二次容器は、一次容器を入れる防漏性かつ非常に気密性の高い規格容器をご使用ください。
したがって、**ドライアイスは絶対に二次容器内に入れしないで下さい。**
- ・三次容器は、二次容器を入れて輸送時の衝撃から保護する壊れにくい規格容器をご使用ください。

●二次・三次容器の一例



三重梱包用資材一式は、各医療機関にてご用意ください。
弊社から購入を希望される場合は、担当者までお申し付けください。

●ご依頼時の留意点

検体ラベルを検体容器に貼付して、三重梱包にてご提出ください。三次容器の外側にも検体ラベルを貼ってください。

依頼書は三重梱包の中には入れずに、弊社担当者にお渡しください。

検体採取や検体保存、検体搬送、検査の実施等につきましては、厚生労働省が示す適正な感染予防策を講じ、以下に示す日本臨床微生物学会のマニュアル等を参考にして下さい。

URL: <http://www.jscm.org/m-info/coronavirus200210.pdf>